

令和7年度〔第3四半期〕随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）

会計管理局

(注)※1、※2の説明

表頭欄の「根拠法令」(※1)は、随意契約ができる場合について規定している地方自治法施行令第167条の2第1項の1号から9号のうち該当する号を記入し、2号の場合(性質又は目的が競争入札に適しないもの)については、「適用類型」(※2)に厳格な運用を図るために県が作成した7類型のうち該当するものを記入しています。

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約期間(履行期間) (物品購入契約(単価契約を除く)は契約締 結日)	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由等	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
管理課	滋賀県財務会計システムeLTAX対応改修業務委託	財務会計システムeLTAX対応改修業務	令和7年12月5日～令和9年3月31日	日本電気株式会社京都支店	107,360,000	著作権を有するパッケージソフトの改修であり、システム開発業者以外が対応できないことから、他に代替しうる者はいないため。 *債務負担行為を含む契約	2	3イ